

夏休み中の研究をまとめました。

▼9月1日（火）7校時^[注1]

2年次一般コース「課題研究」／探究コース「地域理解発展研究」：二次検証結果分析・考察

▽2学期の総合的な探究の時間は、夏休み中に各グループで行った二次検証について、結果をまとめるところから始まりました。

[注1]探究コースは2日（水）6校時も続きを実施。



▽まずは探究学習ノートを読み返し、1学期で考えた研究テーマや仮説などを再確認します。

▽次に、二次検証から得られた「事実」をノートにまとめていきます。アンケートや実験を行った場合は、結果をグラフや表で視覚的にわかりやすくまとめることも意識します。

▽スマートフォンのアプリや Web 上のアンケート機能を使った生徒もいます。集計の手間がらず、ほぼ自動的に結果がグラフ化されるため、特徴を書き出すことに時間を使えていました。



▽この時間はデータの分析までを目標にしていたのですが、早いグループは次の考察にまで進んでいました。検証結果と仮説とを比較させ、仮説に対する結論を決める段階です。また、時間の中で検証を行っているグループもありました。

▽中には、結果と仮説がずれることや、仮説と関連が低い検証をすることも考えられます。その場合であっても失敗とは捉えずに、なぜずれてしまったのか考えたり、追加検証で修正したりするようにしています。仮説とテーマを再考することもあります。その前にやれることはやってみて判断してほしいと考えているからです。

▽今後は、毎週火曜日7校時が総合的な探究の時間になります。

▽10月27日（火）に計画されている中間発表会に向けて、二次検証結果分析・考察をした後

・2年一般コースは発表準備（スライド作成）や論文執筆

・2年探究コースはさらにフィールドワークの計画と実施

などが大まかな流れです。

▽生徒にもこの流れを示し、見通しを持って活動することを意識させています。

